うきうきスマイル！

No.4

令和４年７月１日
中央区立月島第一幼稚園
たんぽぽ組担任　堀江　千春
ひまわり組担任　森藤　聡子

晴れたり、雨が降ったり…と天気が移り変わりやすい季節になりました。６月は、あじさいの製作活動をしたり、食育教室に参加したり、色水遊びやプール開きをしたりするなど、子どもたちの生き生きとした姿がたくさん見られました。

今回の学級だよりでは、最近の子どもたちの様子や担任が感じたことをお伝えします。

食育教室

年中組になり、初めて食育教室に参加しました。遊戯室に入ると、おいしそうな食べ物が！どんな話が聞けるのかなとわくわくしながら講師の先生のお話を聞きました。

【黄色の仲間】強い力ををつくるよ。ごはん、パン、もち、うどんなど。
【赤色の仲間】からだを丈夫にするよ。肉、魚、卵など。
【緑色の仲間】からだの調子を整えるよ。野菜など。

バランスのよい食事は、元気に過ごすためにとても大事だということを教えていただきました。また、食べたものはどこへいくの？というお話を聞き、よく噛んで食べるとバナナウンチが出ることを教えていただきました。

弁当のときには、「野菜がある！」「おにぎりが入っている！」と、自分の弁当の中身を興味をもって見ている姿がありました。

食育教室を通じて、食事と健康の大切さについて学ぶ機会となりました。ぜひお子さんから話を聞いてみてください。

もうすぐ七夕

６月下旬から、七夕の行事に期待を膨らませながら、飾り作りを楽しんでいます。のりやはさみなど、身近な道具を使い、織り姫と彦星、輪飾りや四角つなぎ、短冊を作りました。

輪飾りや四角つなぎでは、教師の話を聞き、のりの分量や付け方に気を付けながら、丁寧に作る姿が見られました。「先生見て！こんなに長いよ！」とたくさんつなげ、長くなることを喜ぶ子、折り紙の色を全色つなげる子、好きな色を選んで作る子など、作る過程の中で、それぞれが自分らしさを発揮して楽しんでいました。

また、短冊の紙の模様は、絵の具をつけたビー玉を紙の上で転がし、できる軌跡を作品にしたものです。教師がやって見せると、「おー！」と声をあげ、「やってみたい！」と興味津々でした。ビー玉を転がして偶然できた模様を見ながら、「虹色みたいになった！」と色が付いたり混ざったりすることを楽しむ姿や、ビー玉をたくさんお盆の中に入れていっきに模様を付けてみようとする姿など、一人一人が自分なりに工夫したり試したりして楽しむ姿を見てうれしくなりました。世界に一つしかない短冊。子どもたちやおうちの方の願い事が叶うといいですね。

７月７日、子どもたちが作った七夕飾りを眺めながら、親子で七夕の行事に親しんでみてください。

たんぽぽだより

友達と遊ぶの　楽しいな♪

進級当初は、年少組のときの友達と関わって遊ぶことで安心して過ごしていた子どもたちも今では、友達との関わりが広がり、誘い合って遊ぶ姿が見られるようになりました。友達のしていることに興味をもち、同じように作ったり、同じ場で動いたりすることを喜んでいます。

思いがうまく伝えられなかったり、思いの行き違いがあったりすることもありますが、一人一人の気持ちに寄り添い、橋渡しをしながら、年中組の１年間で、友達と一緒に遊ぶ楽しさやうれしさを感じられるようにしていきたいと思います。

お店屋さんごっこ

たんぽぽ組には、ジュース屋さんや食べもの屋さん、アクセサリー屋さんなど、毎日様々な店が開店しています。店で売っているジュースやアクセサリーなどは、好きな遊びの中で子どもたちが作りました。お店屋さんごっこでは、自分なりに作って遊ぶことと、お店の仲間やお客さんとのやりとりを楽しんでいます。また、同じ遊びを継続して楽しめるようになってきたことに成長を感じます。

紙飛行機

親子製作デーで保護者の方と作って遊んだ紙飛行機作りを、引き続き楽しんでいます。自分で折り方を見ながら折れるようになったり、自分で折り方を考えてオリジナルの紙飛行機を作ったりするようになりました。また、紙飛行機の飛ばし方も変わってきて、優しく投げたり、紙飛行機を持っていない手を前にしたりするなど、自分なりに試したり工夫したりしながら遊ぶ姿が見られました。友達と「せーの」と声を掛け合って遊ぶことも楽しんでいます。

戸外でも元気いっぱい☆

５月からスクーターで遊ぶことを楽しんでいます♫

片足キックが強ければ強いほど、ビュンビュン進むことが分かり、一生懸命こぐ姿がありました。回数を重ねていくうちにコツをつかんでいく様子が見られます。

シャボン玉遊びでは、ストローの先を少し切り、手作りの吹き口で飛ばすことを楽しんでいます。「優しく吹くとシャボン玉ができる！」と、シャボン玉を飛ばせるようになり、大喜びでした！